

信州大学医学部附属病院 呼吸器・感染症・アレルギー内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年6月4日

**「再発進展型小細胞肺癌に対する3次化学療法としてのアムルビシンの有効性
-単施設における後方視的な解析-」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の
情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4354
研究課題名	再発進展型小細胞肺癌に対する3次化学療法としてのアムルビシンの有効性 -単施設における後方視的な解析-
所属(診療科等)	信州大学医学部内科学第一教室
研究責任者(職名)	曾根原圭(医員)
研究実施期間	倫理委員会承認後～2020年3月31日
研究の意義、目的	再発進展型小細胞肺癌に対する3次化学療法としてのアムルビシンの有効性に関して検討する
対象となる患者さん	2000年5月1日から2016年7月31日までに当院で進展型小細胞肺癌と診断された症例を対象とする
利用する診療記録／ 検体	診療記録、検査データ等より、対象患者の治療開始時年齢、性別、全身状態(PS)、喫煙歴、遠隔転移部位、治療ライン、前治療のレジメン、開始投与量、最良効果判定、無増悪生存期間、全生存期間、有害事象を検討します。
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	なし
研究方法	過去の診療記録より上記項目を収集し、3次化学療法以降にアムルビシンを使用した症例とアムルビシン未使用で2次化学療法以上施行した症例の生存期間を比較し検討する
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	なし
研究代表者	主任施設の名称: 信州大学医学部内科学第一教室 研究責任者: 曾根原圭
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 曾根原圭(信州大学医学部内科学第一教室 医員) 電話: 0263-37-2631

【診療記録】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。